

田上町議会だより



▲ 護摩堂太鼓

田上甚句太鼓保存会は地域の伝統文化を守る目的で平成8年に発足し、小学生から80代までの25名が田上甚句の普及、創作太鼓の練習を行っており、小学校への指導等の活動もしています。護摩堂太鼓は団九郎夏まつりや産業まつり他、町のイベント等で活躍しています。

5月第2回・第3回臨時会、付託案件審査報告	P2~3
6月定例会、全員協議会、請願	P4~5
一般質問	P6~11
付託案件審査報告、所管事務調査報告	P12~14
一部事務組合報告	P15
田上町の元気人 / 編集後記	P16

第98号

■平成25年7月26日発行

議会構成変わる 第2回臨時会



▲議長選挙



▲渡邊新議長挨拶



▲副議長選挙

議会の常任委員、議会運営委員の任期は2年とされており、去る5月17日開催の臨時会において、それぞれの委員会構成が変わり、広報対策特別委員会や各一部事務組合等議会議員、議会選出監査委員も変更となりました。

条例改正や平成24年度一般会計補正予算等の専決処分議案も併せて提出されました。

又、議長、副議長から辞職願が提出されたことに伴い、議長、副議長選挙が行われ、後半2年間の議会がスタートしました。

新しい議会構成

議長 渡邊 正策
副議長 池井 豊

総務産経常任委員会

委員長 熊倉 正治
副委員長 松原 良彦
委員 泉田 壽一
池井 豊
川口 與志郎
浅野 一志
今井 幸代

社会文教常任委員会

委員長 皆川 忠志
副委員長 川崎 昭夫
委員 小池 真一郎
関根 一義
渡邊 正策
有川 りえ子
椿 一春

議会運営委員会

委員長 関根 一義
副委員長 小池 真一郎
委員 泉田 壽一
川口 與志郎
皆川 忠志
熊倉 正治

議会選出監査委員

泉田 壽一

広報対策特別委員会

委員長 今井 幸代
副委員長 有川 りえ子
委員 川崎 昭夫
皆川 忠志
熊倉 正治
浅野 一志

一部事務組合等議会議員

加茂市・田上町消防衛生組合 議員 池井 豊
川崎 昭夫
皆川 忠志
今井 幸代

三条地域水道用水供給企業団

議員 小池 真一郎
川口 與志郎
熊倉 正治

新潟県中越福祉事務組合

議員 松原 良彦

三条・燕・西蒲・南蒲広域

養護老人ホーム施設組合 議員 椿 一春

新潟県後期高齢者医療広域連合

議員 皆川 忠志

第2回臨時会

総務産経常任委員会

先決処分・平成24年度田上町一般会計補正予算(第9号)歳入では、町民税において個人は収納率の増加、法人は業績好調により増加しました。入湯税も増加し、ゴルフ場利用税・たばこ税は減少しました。ほか交付決定、事業の確定による精算などです。歳出では基金積立金と県知事選挙費・田上郷土地改良区総代選挙費・衆議院議員総選挙費などが主なものです。質疑では、ゴルフ場利用税の減少の理由と入湯税増加人数が質問され、昨年12月初めの降雪による利用日数減によるものが要因であるとのことでした。また、入湯税の補正額増加分は人数にすると、2千660人になるとの答弁がありました。

いずれも原案承認されました。

委員長 池井 豊

社会文教常任委員会

町税条例及び国民健康保険条例の一部改正は、地方税法が改正され、4月1日施行となることに伴い専決処分されたもので、町税条例では、ふるさと寄附金の税額控除や延滞金の計算割合の改正、住宅ローン控除の期限延長などが改正されたものです。国保条例では、国民健康保険から後期高齢者医療に移行された世帯に対して減額している平等割について、期限の延長などが追加されたものです。

平成24年度一般会計補正予算(第9号)では年度末での事業実績に合わせた予算の増減が主なものです。教育費では、生涯学習センター建設基金積立てで、1千万円を増額し平成24年度で総額5千万円を積立てる補正があり、質疑の中で、現在の積立総額は1億4千万円であるとの答弁がありました。

平成24年度国民健康保険特

別会計補正予算(第3号)では、年度末における事業実績による国庫支出金等や給付費の増減が主なものですが、国保給付準備基金は年度末で総額1億1千380万円程になる見込みであるとの説明がありました。

いずれも原案承認されました。

委員長 熊倉 正治

護摩堂山のトンネル工事
請負契約可決される

第3回臨時会

去る5月27日に懸案となっていた町道坂田・湯川3号線五明寺トンネル修繕工事請負契約の議決を求め臨時会が開催されました。

入札が5月24日に行われ、特定共同企業体との間で仮契約となっており、契約金額が5千万円を超えるため、本会議において審議され可決されました。



6月定例会の経過

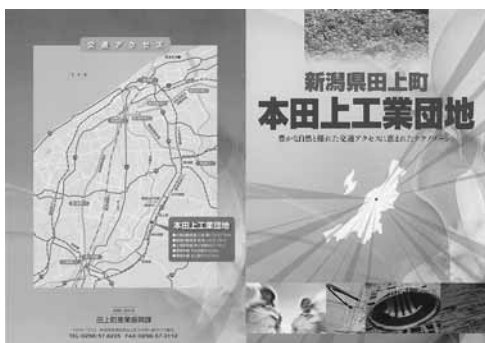
「本田上工業団地
工場設置促進条例改正案」
「風疹予防接種全額助成」など可決



▲ 6月定例会

6月定例会は8日間にわた
り開催されました。初日の17
日は、国・県道、河川等、公
共事業の工事箇所予算の概要
について行政報告ののち、各
常任委員会の委員長報告があ
りました。条例改正や一般会
計、各特別会計の補正予算7
議案が町長の提案説明後、各
常任委員会に付託されました。
続いて3議員が、18日には4
議員が一般質問に立ち、町
政に対する真摯な質疑が行わ
れました。
20日には、総務産経常任委
員会、21日は社会文教常任委
員会で、それぞれ付託議案と
請願の審査が行われました。
最終日の本会議においては
平成24年度一般会計の繰越明
許費、県央土地開発公社の事
業報告、事業計画等の報告が
あり、各常任委員会に付託さ

れた議案の委員長報告が行わ
れ、討論・採決の結果、全て
可決され、請願審査は継続審
査になりました。



▲本田上工業団地のパンフレット

**全
員
協
議
会**

期日 平成25年5月27日

本天上工業団地造成完了報告について

既に、2社に売却済みであるが、3月31日現在では造成経費等もあり、経費が収入を上回っている状況です。尚、企業進出情報提供報償制度の概要について説明がありました。

また、奨励金の上積み、障がい者雇用などについて質問や意見が出されました。

湯っ多里館指定管理者募集要項(案)について

指定管理者募集に向けて、募集要項、応募書類様式集、業務仕様書、施設平面図及び備品一覧、関係法令、参考資料などの説明が行われました。これに対して、候補者の選定には第三者の学識経験者等を入れた方が良いのではとい

う意見が出されました。

自主財源確保対策について

昨年からは、職員が自主的に自主財源確保の勉強会を開いており、町税等の滞納者に対する補助金などの制限について検討をおこなってきました。その結果、個人に交付する14の補助金のうち、7補助金については制限をかけることにしたいとの報告がありました。



請 願

請願番号	件 名	請願者の住所・氏名	審査結果
請 願 第 1 号	下吉田1区地内の町道認定についての請願	田上町大字吉田新田丁599 下吉田第1区長 清水 正夫	継 続 審 査



▲請願道路の現地調査



川口 與志郎 議員

町民は加茂病院に何を望んでいるか

いかがですか。
又、町民は加茂病院に何を望んでいると町長は考えていますか。また町長は、加茂病院の問題をどう捉えているのか伺います。

問 医療についての切実な町民の願いの一つに救急医療のことがありますが、町長はこのことをどう考えていますか。

家族の一人が倒れ、危ない症状になり、自分では手に負えない時に救急車を呼びます。救急車は比較的早く来ますが救急車が家の前で止まったまま、なかなか動かないということがあります。これでは助かる命も救えないという場合や、重い後遺症を残してしまうこともあります。これが田上の現実です。

なぜこのようなことになっているのでしょうか。県央地区に救命、救急センターがないことによるものです。町長

新潟県は先日、五月十六日に第一回「加茂病院全面改築検討委員会」を開催しました。加茂病院全面改築の基本的考え方は

- 1、現地で建て替える
- 2、入院施設を持つ病院として、今の機能を維持する
- 3、国の医療改革に沿った未来志向の地域病院を目指す

全面改築の方針が確定しましたが、大変喜ばしいことだと思います。
町長はこの前進をどう評価していますか。



一般質問

ごみ問題について

問 ①ごみの分別について

今現在、加茂田上地域では可燃ごみの詳細な分別はなされておられません。リサイクル・ごみ減量化の観点から必要と思いますがいかがでしょうか。
②ごみ焼却炉について
清掃センターの焼却炉の調子が悪く、補修工事のために焼却が困難な時もあると聞いております。現在の焼却炉についての評価をお聞かせ下さい。
③ごみの処理について
今後望まれる、ごみ処理の展望についてお聞かせ下さい。

議会改革について

問 ①一般質問の対面方式一問一答について

個人的な感想でも結構ですので、一問一答方式は議論が深まり、やりやすいと思いませんか。
②反問権について
執行側としても、議員に対して反問したい場面があるでしょうか。また、その方が争点が明確になり、議論が深まると思いませんか。
③通年議会について

体罰の調査はどうか

町長 町民の多くの方は、早急に全面改築をして安心して入院できる加茂病院になることを期待しています。泉田知事の今回の決断を大いに評価したいと思います。
加茂病院にはいろんな問題点があります。県知事に会う機会が近いうちにありますので、その時に、色々要望したいと思っています。

問 県による、各自治体の教育長会議が行われたと聞いています。教育長会議では体罰について、どのようなことが話し合われましたか。
田上中学校では体罰に関して、生徒・保護者の聞き取り調査が行われました。結果はいかがですか。

住宅リフォーム助成制度の実現は

問 住宅リフォーム助成について、昨年の12月議会ですり上げました。町長の前向きな回答がありました。今後予算化をどうするのか伺います。

町長 国へ助成の要望を前年10月に行い、交付を受けるという仕組みになっています。平成25年10月に交付金の要望をし、平成26年度には事業を実施します。

この方が議会召集等の議会運営（対応）がやりやすくなると思いませんか。

町長 ①対面方式一問一答は、議論が深まることは確かだと思っております。取り入れた場合は、相手の目を見ながら、相互が冷静に、しかも十分な準備があつての議論になれば、私は良い結果が得られると思っております。
②反問権については、執行側として反問したい場面はあまりありません。実は筋書きのない議論の展開が生まれて、議員も質問事項を十分整した上で政策論争に臨まなければならぬということもあります。
③通年議会についてのメリットは、専決処分がなくなることで、それから緊急の課題に、議長の権限で速やかに本会議が開催できることだと思います。デメリットは、随時本会議の開催が可能のため、議員の地域での活動日数が減少するなどだと思います。



池井 豊 議員

町長 ①現在町では、新聞・古紙及びペットボトルにつきましては、分別収集を実施しています。加茂市・田上町消防衛生組合の構成市町村であ



▲加茂市・田上町消防衛生組合清掃センター



浅野 一志 議員

肺炎球菌には、予防のためのワクチンが使えます。ワクチンは、肺炎球菌による肺炎の重症化を防ぎ、死亡危険度を下げる効果が確認されています。

問 がん、心筋梗塞などの心疾患、脳梗塞などの脳血管疾患は日本人の死因の上位を占めておりました。しかし、厚労省の平成23年人口動態統計において、肺炎が脳血管疾患を抜いて死因第3位に上がりました。肺炎のうち約3割が肺炎球菌によるものです。特にインフルエンザ流行時には、肺炎球菌による感染予防が重要という医師もいます。

町長 この予防接種は任意接種ということであり、これまで高齢者がワクチン接種を行った場合の費用を助成するところまでは必要性は考えておりませんでした。

町長 しかしながら、75歳以上の後期高齢者が対象であり、接種費の助成を既に実施している市町村も県内には数市町村あることから、今後研究していきたいと考えています。

町長 この法律の目的は、主に以下の3つがあるとされています。①レアメタルな



町長 肺炎球菌ワクチンは、一度の接種で抗体が5年以上持続します。また、予防接種ですから、保険が適用されませんので、65歳以上の方の接種に対して助成をされてはいかがでしょうか。

町長 平成24年8月10日に公布された小型家電リサイクル法。これは使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律です。この法律が4月1日に施行されました。

町長 回収の対象は、携帯電話端末、パソコン、電子レンジ等のテレビやエアコンという家電リサイクル法に該当するものの以外が、ほぼ全て対象となります。既に役所内に回収箱を設けている自治体もあるようです。町長の所見をお伺いします。

町長 この法律の目的は、主に以下の3つがあるとされています。①レアメタルな

町長 平成24年度調査状況によると当町では全体で6・30haで、その内の調整水田や保全管理は5・55haと把握しています。

町長 荒廃農地の拡大防止対策としては、農業委員会では日頃より日常的に農地のパトロールや、年一回農地の利用状況についての調査や指導をしています。

町長 町においては、広報誌や農業関係機関と連絡を図りながら、周知の徹底をしていきたいと思います。

町長 町においては、広報誌や農業関係機関と連絡を図りながら、周知の徹底をしていきたいと思います。

町長 町においては、広報誌や農業関係機関と連絡を図りながら、周知の徹底をしていきたいと思います。

一般質問



松原 良彦 議員

加茂病院の問題について

問 先般、加茂市、田上町の2会場において「県央基幹病院と県立加茂病院に関する住民説明会」が開催されました。ある新聞の見出しに大きく「加茂病院で治療を受ける患者さんの、95%は加茂、田上在住者」であると載っていました。地元の方の利用が多いと言う事です。これを受けて、加茂病院の改築についてどのように考えますか。

町長 県立加茂病院は田上町を含め、加茂地域の医療を守る病院として、大切な役割を求められています。しかしながら、建築から40年以上経過して、施設の老朽化も著しく、早急な改築が必要な状況にあります。産婦人科が開設されることは地域にとって、大変望ましい事で新病院の診療機能、あるいは施設規模、建設計画などについては、地域の実情を踏まえ、今後検討委員会です十分議論されるはずだと思います。

町長 産婦人科につきましては大切な問題であるので、知事に話をし、加茂田上の医師会長にも、直接会って伝えたいと思っています。

町長 町においては、広報誌や農業関係機関と連絡を図りながら、周知の徹底をしていきたいと思います。



▲新しく生まれ変わる加茂病院

調整水田等における「不作付地」について

問 当町において農家の方々が減反に協力後、色々な事情で田圃に作付がされていない、いわゆる「不作付地」が



▲ホールクロップの刈取り作業(千刈地内)

小型家電リサイクル法の所見は

問 平成24年8月10日に公布された小型家電リサイクル法。これは使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律です。この法律が4月1日に施行されました。

町長 回収の対象は、携帯電話端末、パソコン、電子レンジ等のテレビやエアコンという家電リサイクル法に該当するものの以外が、ほぼ全て対象となります。既に役所内に回収箱を設けている自治体もあるようです。町長の所見をお伺いします。

町長 この法律の目的は、主に以下の3つがあるとされています。①レアメタルな

町長 町においては、広報誌や農業関係機関と連絡を図りながら、周知の徹底をしていきたいと思います。

町長 町においては、広報誌や農業関係機関と連絡を図りながら、周知の徹底をしていきたいと思います。



関根 一義 議員

町長としての 4期16年の 総括を聞かせて 下さい

問 4期16年の最終年度も余すところ10ヶ月となりました。4期16年の総括を聞かせて下さい。また今後の町政にどのような期待像を持っていますか。

町長 財政健全化を取り組み、市町村合併を乗り越え、自立した町づくりでありました。町政への期待像としては、人づくりに力点が必要であると考えています。



新農業政策の もとに、どのように 「人・農地プラン」を 推進するのですか

問 国は農業政策を大きく変えようとしています。町は昨年、農業ビジョンの一環として「人・農地プラン」を策定しました。どのような整合性をもって政策展開する考えですか。

町長 町としては、農地を守る視点で一元化した、人・農地プランとしました。新しい農業政策が示された時には見直しも含め、整合性を図ります。



原子力災害 対策を策定 すべきです

問 改正された地域防災計画に原子力災害対策が示されています。

私達は、全ての自治体が原子力災害対策を策定すべきとの立場で議論を行ってきました。原子力災害対策の策定に関して再度見解を求めます。

町長 当町は、原発50キロ圏に位置する町であり、原子力災害対策が義務づけられています。今後、緊急時の対応などのマニュアルを整備します。



「給水料金 未納」は 許されません

問 加茂市が4月分の給水料金の改定分を未納していると言われています。企業団議会決定に対するこうした対応は許されず、企業団の混乱を危惧します。一方、供給単価の改正の合理性に疑問を持っています。町長に議論経過と改正内容の合理性の認識について伺います。

町長 平成23年2月に見直しの方針が示され、2年もの期間をかけ、構成市町間の検討期間は担保されたものと理解しています。次回の参与会、あるいは企業団議会でも重要なテーマになろうかと思っています。

一 般 質 問

補助金等の 評価

問 行政は、経営という認識が必要だと思います。その中で、補助金等は、地域経済への波及効果もあり、新しい雇用を生み出す機会にもなりうるものと考えております。一方、各種予防接種等の助成など必要なものは実行することも当然必要です。

そこで、補助金等は年間ベースでの程度の額ですか。一般会計に占める割合はどの程度でしょうか。また、補助金等の新設、廃止或いは増額、減額などを決定するにあたっては、どのような方法、体制で行っていますか。補助基準を明確にして、公平感を持ってやるべきです。特に、部外者、第三者を入れた評価委員会を作り進めていくべき

ではないですか。そして、客観的な指標づくりも必要ではないですか。見解を伺います。

町長 補助金等は、平成24年度見込みで、約1.6億円、一般会計に占める割合は約3.7%程度です。現在の補助金等は、「補助金等適正条例」及び「補助金等交付規則」に基づいて行っており、町の政策上必要があると認められるもの、或いは補助金等交付希望書により、内容が条例に合致しているか審査し、交付の決定をしております。

また、成果を提出してもらい、翌年度に補助金等の対象となるのかどうか、部内で十分検討して、客観的な目で見、妥当性があることを確認し、認めております。しかしながら、今までは、会計監査からも意見をいただき改正してきており、審査のための委員会導入は考えておりませんが、今後当然

成年 後見制度に ついて

検討してしかるべきと考えております。

問 成年被後見人に選挙権が付与されることとなりました。準備の状況を伺います。

成年後見制度は、認知症の方や精神障がい者の方等を親族や専門家が支援する制度です。しかしながら、家族関係の希薄化を反映して、現在は専門家をはじめとして第3者後見人が増えているようです。そこで、一般の町民等を対象とした市民後見人の必要性が高まっています。

町として、この制度をどのようにPRしていきますか。そして、市民後見人を育成するため、研修を行い、裁判所への推薦などをすべきと考え

ます。また、県外では、自治体が共同で支援センターを作り活動している例もあります。見解を伺います。

町長 成年被後見人の選挙権付与については、該当者に対し個別の周知を行うなど、県選挙管理委員会とも協力しながら制度改正の周知、啓発に努め、適正に対応していきます。

また、成年後見制度の町民への周知については、今までPRするところまで至っておりませんが、今後は、広く広報誌等を通じ紹介していくこととします。市民後見人の育成については、社会情勢から必要と考えており、町として改めて十分検討していきます。また、役場の中では、法律面も含めて対応出来る体制となっていないため、今後の研究課題と考えておりますが、広域で支援センターを作ることも良い考えだと思っております。

皆川 忠志 議員

総務産経常任委員会

主な議案内容

- ・ 本田上工業団地への誘致施策拡充される
- ・ 国の交付金「地域の元気臨時交付金」事業への配分決まる

本田上工業団地工場設置促進条例の一部改正は、雇用奨励金の引き上げに伴う改正であり、説明では現行の1人5万円、限度200万円は県内では一番低い金額であり、1人20万円、限度400万円に拡充をはかり、工場誘致を進めたいとの説明でした。

記号式投票に関する条例の廃止は、現在町長選挙のみ記号式投票となっているので、他の選挙との整合も図るため廃止したいとするものです。

平成25年一般会計補正予算

(第1号)の歳入の主なものは、五明寺トンネルに係りした交付金が、国の平成24年度補正で認められた事に伴う土木費国庫補助金の減額、「地域の元気臨時交付金」が決定したことに伴う交付金の受入、風疹予防接種に伴う県補助金の受入、羽生田公民館改修に伴う自治総合センターコミュニティ助成事業交付金の受入、町債では幼児園増築に伴う起債を元気交付金に振り向けることによる減額、道路整備事業債、公共事業債は元気交付金や、平成24年度補正に振り向けられたことによる減額でした。

歳出では、各課等における4月の職員人事異動に伴う給料、手当等の補正と地域の元気臨時交付金による「地域経済活性化対策費」への予算の組み換えが主なものですが、総務費では事務補助員1名を雇用することに伴う賃金の補正、特定規模電気事業者(P

PSによる契約電力50kw以上の需要家へ、一般電気事業者が管理する送電線を通じて小売を行う事業者)への契約を行うための賛助会費の補正の質疑では、町での50kw以上の契約は14ヶ所あり13ヶ所を契約して行きたいとの説明があり、これによって年間約140万円安くできるとの説明がありました。庁舎洋式トイレの9ヶ所をシャワートイレに改装、羽生田公民館への助成250万円、元気交付金による庁舎の空調設備改修工事費5千250万円について質疑があり、平成8年から17年経過し、毎年修理をしているが延命措置でしかない。交付金事業として認められたので全面改修をしたいとの説明がありました。

農林水産業費では、職員人事異動に伴う給料、手当等の補正のみで、商工費では元気臨時交付金によるYOU・遊ランド屋外トイレの改修工事費(2ヶ所4個)等です。

土木費では、五明寺トンネル修繕工事関係の補正と元気臨時交付金へ組み換えた工事費が主ですが、新たに青海6号線(須田医院前)側溝改良工事が追加されております。下水道事業特別会計補正予算(第1号)は、起債の償還利率が当初見込みの3%から1.2%になったことによる補正です。

集落排水事業特別会計補正予算(第1号)では、中継ポンプ3台の能力低下による入替による補正で、質疑では平成8~11年頃の物で、減価償却の耐用年数は7年であると説明がありました。

水道事業会計補正予算(第1号)、は職員人事異動に伴う給料、手当等の補正のみでした。

いずれも原案可決されました。

委員長 熊倉 正治

社会文教常任委員会

主な議案内容

- ・ 風疹の予防接種助成が全額助成に決定される
- ・ 中学校のトイレ洋式化の拡大と、羽生田野球場のバツクスクリーンの改修決まる

専決処分の一般会計補正予算(第1号)では、総務費は、人事異動に伴う補正、民生費は、竹の友幼稚園の人事異動と増築工事の予算組替えの補正です。

衛生費は、保健師の退職に伴う補正及び、風疹の予防接種の助成についての補正が主なものです。保健師の補充は、募集を終了し、来年4月1日に採用するものです。風疹の予防接種は、妊娠を予定される方、その家族及び希望者を対象とし、全額助成するもので、4月1日に遡り、来年3月31日までの期間となります。新聞報道を含め、町民

にも積極的にPRすべきとの議論がありました。

一方、子宮頸がんの予防ワクチンについても説明がありました。田上町には副作用の症状が出たとの報告はないとのことでした。町のホームページで周知していますが、「きずな」を使って周知するとともに、新中学生には個別にも周知を図っていくとのことでした。

教育費は、中学校の女子トイレの洋式化と田上・羽生田両小学校と中学校の1階の教室に扇風機を設置する工事の補正及び、羽生田野球場のバツクスクリーンの老朽化に伴って改修を行う補正です。

トイレの洋式化については、今後は基準となる整備数に基づき、予算を考慮しつつ洋式化を進めていくとの議論がありました。

野球場は、今後も町内の使用を優先すべきとの議論がありました。

採択にあたっては、羽生田

野球場の改修工事より、トイレの洋式化に予算配分すべきとの反対意見がありました。採決の結果、提案どおり可決となりました。

専決処分の介護保険特別会計補正予算(第1号)では、償還金の利子確定による補正です。

いずれも承認、原案可決されました。

委員長 皆川 忠志



▲羽生田野球場

所管事務調査報告

総務産経常任委員会

期日 平成25年6月3日

地域整備課における新羽生

田浄水場の建設の進捗状況及び現場視察を行いました。平成25年度予定工事は、既設羽生田浄水場の濾過機等の取り壊し、新設羽生田浄水場の構内整備、電気計装設備、導配水管の布設等が予定されています。施設の老朽化、災害時の対応、硬度の解消、中央監視による維持管理の効率化等を目的に工事が進められていました。金毘羅山(羽生田配水池)には高架水槽も設置され、羽生田、大沢、企業団の3水系を統合し配水することで、硬度は65mg/lになる予定との説明がありました。質疑の中では、川船水系との連結も視野に入れているとの報告があり、平成28〜29年度で行いたいとの答弁がありました。

五明寺トンネルの工事予定では、入札も完了し、現在工事に入る段階で、6月10日から全面通行止めとなり、全体の工事完了は来年3月20日の予定との説明がありました。

については、近いうちに発注の予定で、全てLEDとするこ
ととし、トンネル内の高さ制
限は今と同じく3mとする。
通行止めをもっと広くPRす
る必要があるのではないかと
の質疑が交わされました。

総務課では、国の「地域の
元気臨時交付金」が決定した
ことによる説明があり総額1
億3千379万円が交付され
るとの報告がありました。

入札不調が続いている経緯
もあり、改めて入札制度につ
いても調査を行いました。財
務規則に則って行われてお
り、130万円以上の工事等は入
札が行われ、それ以外は随意
契約ができる。入札は総務
課、随意契約は担当課で実施
され、契約後の前金払、部分
払は建設工事請負基準約款で
規定されています。入札参加
資格審査規定によって資格審
査を行い工事種別ごとに格付
けが行われ、工事の等級も定
められています。1件1千万
以上の工事等の請負は、建設

工事等指名委員会規定により
業者選定を行うとの説明があ
り、質疑の中では、部分払
いの率、金額、1円入札、電
子入札や総合評価方式、地域
貢献度等についての議論が交
わされました。

委員長 熊倉 正治



▲新羽生田浄水場

社会文教常任委員会

期日 平成25年6月4日

5月の臨時会で新しい委員
会構成となったため、保健福
祉課並びに教育委員会主管の

施設、12ヶ所の運営状況、設
備等を調査しました。

各施設から説明をいた
き、改めて課題を共有出来た
と思います。「あじさいの里」
では施設の狭隘問題、「竹の
友幼児園」では、現在進めて
いる増築工事の状況と、保育
士確保の問題、「田上中学校」
では、不登校等の問題と対応
状況について、懇談しました。
今後は、各課題について、議
論を深め解決に向け議論を重
ねていきます。

○保健福祉課主管施設

- ・ 陽だまりの家
- ・ くつろぎの家
- ・ 心起園
- ・ ふれあいの家
- ・ あじさいの里
- ・ やすらぎの家

○教育委員会主管施設

- ・ コミュニティセンターあい・愛
- ・ 田上小学校
- ・ 羽生田小学校
- ・ 田上中学校

- ・ 竹の友幼児園
- ・ 原ヶ崎交流センター

また、最近流行している風
疹の補助金の説明を受けまし
た。県が緊急対策事業として、
補助することに伴い、町とし
ても助成するものであり、概
ね町民、町、県が各々1/3
ずつ負担するものです。
質疑の中では、少子化対策
の観点から町民負担を少なく
すべきとの意見が出され、論
議が交わされ、最終的には検
討することとなりました。

委員長 皆川 忠志



▲あじさいの里

一部事務組合報告

加茂市・田上町消防衛生組合

3月定例会

期日 平成25年3月28日
場所 加茂市役所

平成24年度補正予算は消防救急無線のデジタル化、退職手当の追加により3億7千356万9千円の増額となり、歳入歳出13億432万7千円となりました。

平成25年度一般会計予算は、9億1千154万4千円となり、職員給与が7月から9ヶ月間、加茂市と同様に3.5%の削減がされます。

その他2議案も原案通り、全て可決、承認されました。

組合議員

関根 一義
渡邊 正策
皆川 忠志
今井 幸代



「議会だより」の 表紙写真大募集!

町民の皆様が親しまれる「議会だより」づくりの一環として、表紙写真を募集します。

テーマ

田上町で行われる行事、風景、その他季節に合うもので、次号の「議会だより10月25日発行号(予定)」に掲載する写真

応募規定

写真は、次のいずれかに該当するもので、1人1回につき2枚まで応募できます。

1. 応募者本人が田上町内において6カ月以内に撮影したもの
2. 未発表のもの
3. カラープリント2Lサイズ、またはデジタルデータで提供できるもの
4. 人物が写っている場合は、被写体の承諾を受けたもの（被写体の持つ諸権利・肖像権等に関して、本議会は一切の責任を負いかねます。）

応募資格

田上町在住、または在勤の方

応募方法等

氏名、住所、年齢、連絡先、写真のタイトル、写真の撮影時期を明記し、郵送もしくはメールにてご応募ください。
尚、頂いたデータ、写真は返却できません。
平成25年9月30日必着

採用発表

採用作品は、直接応募者に連絡のうえ表紙に掲載します。
採用された方には粗品を進呈します。

問い合わせ先

田上町議会事務局
〒959-1503 田上町大字原ヶ崎新田3070
TEL : 0256-57-6300 Eメールアドレス : t3001@town.tagami.niigata.jp



田上町の元気人



今回は
第39回田上夏まつり
実行委員長
滝沢 勝也さん
(田上町商工会青年部長)
にお話を伺いました。

自分たちの手で 町の人を笑顔に

田上の夏のイベント、夏まつりは、商工会の青年部が実行委員となり、企画から運営までを行っています。町の皆さんから参加してもらい、町の皆さん同志で触れ合って、楽しんでもらいたい、自分達の手で町の人を笑顔にしたいという想いが私達の源です。

町民の皆さんにも寄付金のご協力をいただき、メンバーが仕事の合間を見つけて町内の事業所を回り、寄付金をお願いしたり、設営や企画、各団体などの調整など運営の全てを行っていますので、正直大変、だったりします。(笑)

それでも、まつりのような楽しい事があれば、楽しい地元になる。地元の楽しみは自分達で作り、地元が一体となって何かをする事が地元の元気や活力となるのではと思っています。

今年のまつりは7月28日。

皆さんのお越しをお待ちしています！

今後の町政に 期待する事

やはり人口対策に力を入れて欲しいと思います。地域の経済活動を維持し、人口を増やし、定住化施策を進め、人口維持施策に期待をしています。



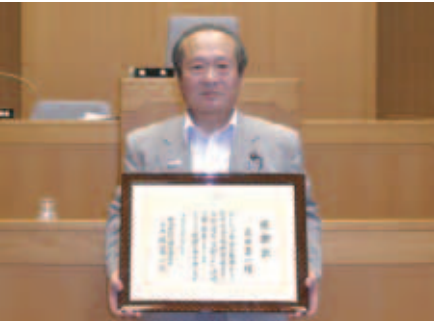
▲メンバーで看板作成中

全国町村議会議長会 特別功労者表彰 及び県町村議会議長会 監事功労者表彰

泉田壽一前議長が表彰されました。
おめでとございます。



▲全国町村議会議長会特別功労者表彰(2月)



▲県町村議会議長会監事功労者表彰(5月)

お知らせ

議会を傍聴してみませんか。次の定例会は**9月9日(月)**からの予定です。
請願は**9月2日(月)**までに提出されたものを9月定例会で審議します。

編集後記

委員会構成が変わり、新広報委員会となって初めての議会日よりとなります。今までの9名体制から6名体制に変わり、委員一人の責任も大きくなりました。

議会と町民の皆さんを繋ぐ大切なツールです。結果だけでなく、どのような問題がどのように議論されていたのか、そういった事が伝えられる議会だよりにしていく事が重要だと思っています。

町民の皆さんがわかりやすく関心を持って頂けるような紙面づくりに励んでいきたいと思えます。
宜しくお願致します。

(今井 記)

委員長 今井 幸代
副委員長 有川りえ子
委員 川崎 昭夫
委員 皆川 忠志
委員 熊倉 正治
委員 浅野 一志